

5 H19年度協議会(事務局)の取組み

5-1 マスコミ現地説明会の開催概要

会議名	日時	視察箇所	参加者
第1回マスコミ現地説明会	H19.7.31(火) 8:30～15:10	1)達古武地域 自然再生実施計画箇所 2)雷別地区 自然再生実施計画箇所 3)南標茶地域 土砂流入対策実施計画箇所 4)茅沼地区 旧川復元実施計画箇所	・報道機関8社11名の記者 ・協議会 辻井会長、 神田委員長(旧川復元) 金子委員長代理 (森林再生)
第2回マスコミ現地説明会	H19.10.31(水) 9:00～15:30	1)幌呂地域 湿原再生検討箇所 2)雪裡・幌呂地域 土砂流入対策実施計画箇所 3)久著呂川 中久著呂地域土砂流入対策実施計画箇所 4)久著呂川 湿原流入部 土砂流入対策実施計画箇所	・報道機関5社5名の記者 ・協議会 辻井会長 清水委員長(土砂流入)

5-2 第2回釧路湿原自然再生シンポジウムの開催概要

(1) 目的

- ・他地域における自然再生の取組内容を紹介することにより、世界及び全国的な自然再生の取組状況について理解を深める
- ・釧路湿原自然再生の取組の経緯や現状を周知することにより、釧路湿原における地域の取組の歴史について理解を深める
- ・他地域との事例と釧路湿原自然再生の取組を比較することにより、釧路湿原自然再生の取組の客観的な位置づけや特徴について理解を深める。

(2) 概要

- ・開催場所：釧路キャッスルホテル 2階 平安の間
- ・日 時：平成20年2月26日（火）14:00～17:30
- ・主 催：釧路湿原自然再生協議会
- ・プログラム：14:00～16:00 基調講演（30分／1編＋質疑10分 ×3編）
16:00～16:30 パネルセッション（休憩）
16:30～17:30 パネルディスカッション

(3) 構成

基調講演（30分／1編＋質疑10分 ×3編 14:00～16:00）

基調講演

- ・講演者：月尾嘉男（釧路湿原塾長）
- ・題 目：『直線から曲線への転換：自然再生の意義』
- ・概 要：全国的な視点からの釧路湿原の価値等、釧路湿原について釧路地域外からの景観視点について講演

基調講演

- ・講演者：関健志（日本生態系協会事務局長）
- ・題 目：『持続可能な土地利用と自然再生』
- ・概 要：世界における自然再生の取り組み理由を紹介して頂き、釧路湿原の取組と比較

基調講演

- ・講演者：新庄久志（釧路国際ウェットランドセンター主幹）
- ・題 目：『釧路湿原の保全・復元の歴史』
- ・概 要：昭和40年代に端を発する釧路湿原の保全・復元に係る議論の経緯や当時の状況を紹介

パネルセッション（16:00～16:30）

パネル設置者

- ・自然再生協議会（協議会作成のパネル、巨大航空写真等）
- ・釧路開建（河川、農業）、環境省、林野庁

パネルディスカッション（16:30～17:30）

コーディネーター：辻井会長

参加者：基調講演者（月尾氏、関氏、新庄氏）

テーマ

- ・釧路湿原の魅力
- ・釧路湿原の現在の課題
- ・釧路湿原の将来のあるべき姿と今後の取組み